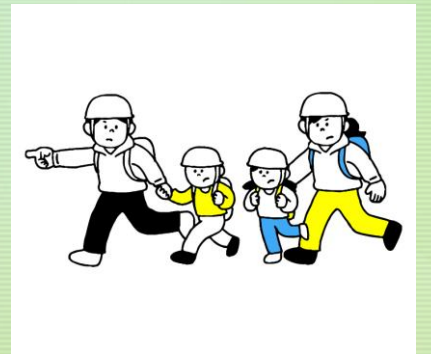


～多くの命をまもるための避難訓練～

株式会社フェアリーランド

いざという時に備えて





日本各地で頻繁に起こる自然災害。命を守る行動は日々の訓練の積み重ねが必要です。災害時に計画通りに落ち着いて行動できるように、こども園では、定期的に避難訓練、消防やまちと連携した職員研修を行い、災害に対する意識を高めています。

あらゆる場面を想定した防災訓練を考えています



いつ？

場面想定

どこから避難する？

何をしているとき？

気をつけることは？



どのような避難訓練をしているかというと・・・

訓練	内容
震度6の地震により給食室から出火	地震から子どもを守り、出火元から離れた避難経路を考える
悪天候の日に大地震と火災が発生	子どもの安全を守り、煙の流れる方向を確認して避難場所まで誘導
職員研修(消防士立ち合いによる消火器訓練・通報訓練)	消火器・通報訓練の実地訓練
抜き打ち訓練	どんな場面でも落ち着いて行動できるように抜き打ちで訓練を行う

保育士M先生に聞いてみました

Q: 避難訓練で何を意識している？

毎月の避難訓練を子ども自身が体験し、経験を積み重ねていく大切さを感じています。前年度1歳児の小さな子どもたちの担任でしたが、毎月の積み重ねで学び、自分からテーブルの下に潜り身を守る行動がとれるようになった時は感動しました。あんなに小さな子どもでもきちんと伝わるのです。

子どもへの声掛けと共に重要視しているのは保育者間の声の掛け合いです。

連携を図ることは子どもを安全に避難させるためには欠かせない事だと思っています。その点も意識しながら毎回の避難訓練に臨んでいます。



引き取り訓練の様子



避難訓練の様子



職員の通報訓練



職員の消火器訓練

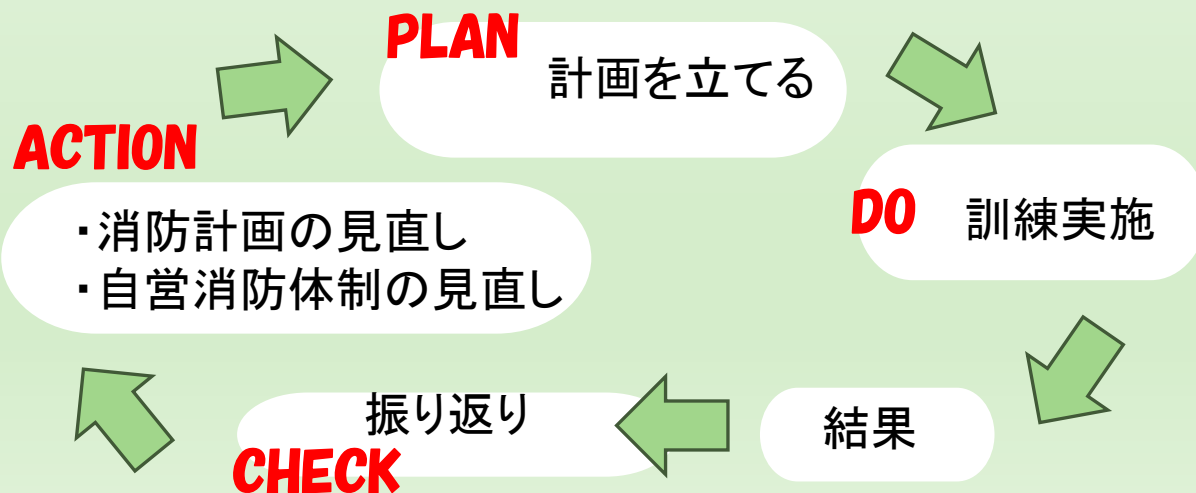
訓練を重ねることによって子どもたちも「避難する」ことの意味が分かりはじめ、落ち着いて行動できるようになってきています。

訓練は自然災害の地震や火災だけではありません。
 事業継続計画(BCP)に基づいてあらゆる計画を考え非常事態にそなえています。
 株式会社フェアリーランド全園で、立地や地域を鑑み会議を重ねてプランを構築しています。



計画	内容
地域のハザードマップを確認・連携を図る	想定するリスクを考え、業務が実施できるようにする
人員参集やライフラインの対応	職員の配置やライフライン(水道・電気・トイレ)等の対応
感染者発生時の対応	感染者が発生した場合の物的環境の設定
こどもたちや保護者のメンタルケアなど	ソーシャルサポートとしてつながり安心できる園へ

訓練を継続するためにPDCAサイクルが重要



保護者と協力した防災活動

秋に防災引き取り訓練を実施していますが、日頃から園の防災対策を知っていただき、お迎え時にただ「迎えに行く」だけではなく、急な災害発生時でもどのような行動をとればよいかを意識するだけでも被災するリスクが軽減します。
 みんなで災害からいのちを守りましょう！

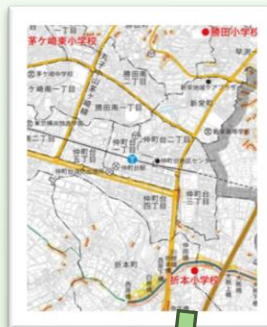


フェアリーランド5園の訓練の取り組み

被災想定地区(ハザードマップ)からもそれぞれの避難経路・誘導方法が違います。全園の状況を把握し協力体制が図れるよう共有しています。

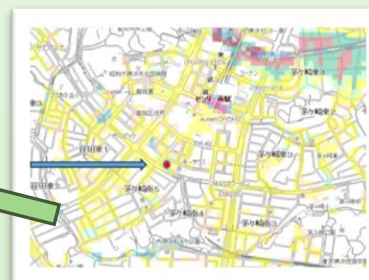
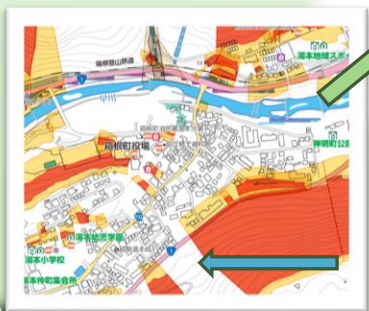
乳幼児一時預かり事業
「仲町台園」

横浜センター北園



横浜センター南園

防災関係施設の位置を把握することで適確な判断が出来ます。



訓練を通じて地域住民への協力体制を整えます。



富士屋ホテル保育園

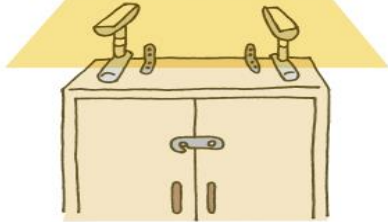


地域別の災害リスクを知ることによって、訓練に対する意識が深まります。

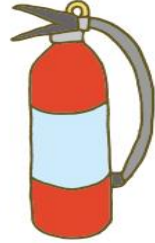


こもれびと風おおい認定こども園

突っ張り耐震ポール
家具の転倒防止に役立ちます



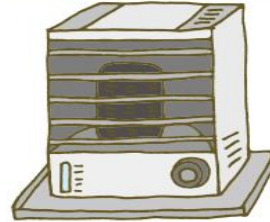
消火器
火の元に置いておきましょう



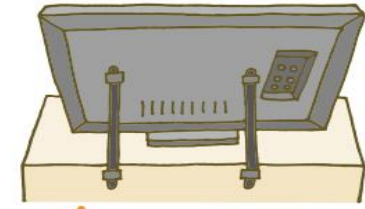
火災報知器
作動するか定期的に点検しましょう



自動消火装置
安全装置がついた暖房機を使いましょう



耐震性のジェルマット
落下のおそれのある食器や飾り物は固定させましょう

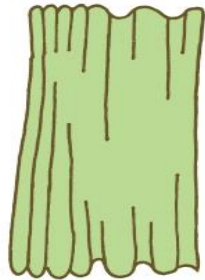


テレビの転倒防止
テレビ台に固定させましょう

壁にL型金具でネジ止め
家具を壁に固定させましょう



防災素材のカーテン
カーテン以外の布製品も燃えにくい製品にしましょう



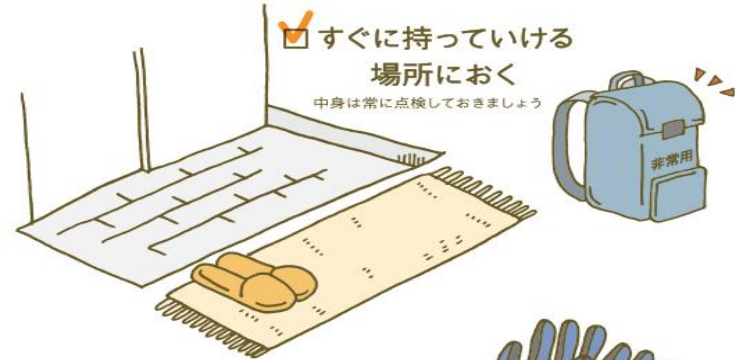
災害に備えよう！ 私たちにできること

準備編



家族で集合場所を決める
地域の防災マップを見て集合場所を家族と話し合しましょう

すぐに持っていける場所におく
中身は常に点検しておきましょう



枕元に置いておくもの
非常用リュックやヘルメットなど置いておくと安心です



飛散防止フィルム（防犯フィルムでも可）
ガラス破片の飛び散りを防げます

